

働き方見直しチャレンジ

ポイントは「じぶんごと」

「働き方見直しチャレンジ」って
どんな取り組み？



「私たちが本気で取り組みました！」

オンラインへの対応、新しいITツールを利用した業務の効率化、多様な働き方の選択という3つのテーマで大阪府庁での働き方を職員個人からも見直そうという提言になります。日々の業務でモヤッと感じる課題への具体的な解決策や利用できる制度の紹介をしており、「じぶんごと」として捉えるための手助けとなります。



この取り組みを通して
個人・周囲の意識が
どのように変わったと感じますか？

藤田 個人としては、働き方改革とは組織だけでなく、個人の選択で変えられるものだと意識が変わってきたと感じています。周囲においては、以前から制度はありましたが、簡易な連絡はチャットで行ったり、業務の性質に合わせてテレワークを行ったりと今まで馴染みのなかった手法での業務を個人や組織が選択肢として持つことができるようになってきたと感じます。

下原 今では在宅勤務やフレックスタイムの取得は当たり前になっていますし、連続した休暇も取りやすくなっていると感じます。また大阪府には、それぞれの家庭環境やライフスタイルに合わせて、働く場所を選択できるモバイルワーク制度があるので、今後はそういった制度も積極的に活用していきたいと思っています。

宮迫 個人としては、働き方改革において、世代間のギャップが大きなハードルとなることを学び、視野の広がりを感じています。周囲においては、育児休暇を取得する人が増えていること、テレワーク実施率が高まっていることなど、働き方改革の意識が着実に浸透していると感じる場面が多いです。

取り組みに参加した感想、参加したからこそ得た気づきなど教えてください

藤田 全庁からメンバーが集められていることから普段仕事で関わることのない入庁同期が多く、時に白熱した議論の中で様々な仕事に対する理解が深まりました。また、仕事の内容が違っても抱えている悩みや課題は似通っていることがわかり、現在の状況を「ほんまに変えよう」と、改革意識がより高まりました。

下原 この取り組みに参加する前までは働き方改革について、どこか他人ごとのように感じてしまいがちでしたが、この取り組みに参加したことで、大阪府の制度そのものについて積極的に調べるようになりましたし、「じぶんごと」として向き合い、従来の業務の進め方を見直すきっかけにもなりました。

宮迫 大阪府の働き方の実情を知る良い機会だったと思います。他部署の若手職員の方と意見交換し、各職場によって働き方改革の進捗は大きく異なることを実感しましたし、働き方改革を進めるうえでのボトルネックについても気づきがありました。取り組みで得た知見を生かし、日々の業務においても改善意識を持つよう心がけています。



テレワーク制度を導入しています

テレワークとは、ICT(情報通信技術)を利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。勤務場所により、大きく在宅勤務・モバイルワーク・サテライトオフィス勤務に分けられます。働く場所の選択肢を増やし、業務の効率化やワークライフバランスの充実に図ります。



在宅勤務

自宅で職員端末機等を活用して業務を遂行する形態



モバイルワーク

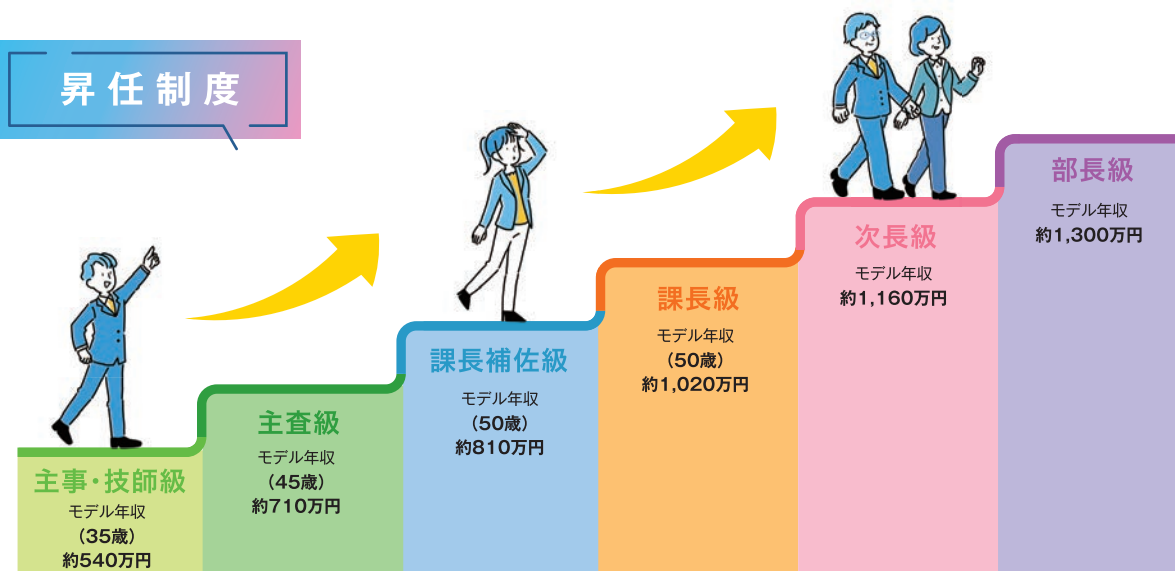
外出先・出張先や、移動中(交通機関の車内など)に職員端末機等を活用して、業務を遂行する形態



サテライトオフィス勤務

勤務公署以外の指定の勤務場所で業務を遂行する形態

昇任制度



※令和7年4月1日現在
※上記モデル年収は各種手当や期末勤勉手当を含んでいます。詳細は右下の二次元コードをご覧ください。

行政職の場合

昇任は、上記の昇任の流れに沿って、勤務成績等を考慮した能力主義で行われます。入庁後一定期間を経た職員を対象として主査級昇任審査が実施され、合格者は主査級に昇任することができます。
※警察行政職については、独自の昇任制度があります。

技術職の場合

技術職については、昇任審査はありません。将来の職階構成等を考慮しつつ、長期的展望に立った育成型・選抜型の昇任管理を実施しています。

勤務条件

給与(初任給) 初任給は、経歴その他に応じて一定の基準により決定されます。

行政(高校卒程度) 警察行政(高校卒程度) 技術(高校卒程度)	月額 230,200円 程度 令和7年4月1日現在で年齢が18歳、高校卒業後の場合。地域手当含む。
行政(大学卒程度) 警察行政(大学卒程度) 技術(大学卒程度)	月額 268,500円 程度 令和7年4月1日現在で年齢が22歳、大学卒業後の場合。地域手当含む。
行政(社会人等:26-34) 警察行政(社会人等) 技術(社会人等)	月額 304,600円 程度 令和7年4月1日現在で年齢が30歳、大学卒業後民間企業等における職務経験年数が8年の場合。地域手当含む。
行政(社会人等:35-49)	月額 333,400円 程度 令和7年4月1日現在で年齢が40歳、大学卒業後民間企業等における職務経験年数が18年の場合。地域手当含む。

※給料の月額以外に通勤手当、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれの条件に応じて支給。

主な勤務場所

行政・技術

本 庁:大手前庁舎、咲洲庁舎
出先機関:府税事務所、土木事務所など
※一部大阪府外に異動となる可能性もあります。

警察行政

本 庁:警察本部
出先機関:警察署など

大阪府HPにて
モデル年収について
公開しています



勤務時間・休暇等

月曜日～金曜日

知事部局等 午前9時00分～午後5時30分
(昼休憩 45分)
警察本部 午前9時00分～午後5時45分
(昼休憩 60分)

完全週休2日制

土・日曜日、祝日、年末年始

年次休暇

採用1年目・・・年間15日(4月採用の場合)
2年目以降・・・年間20日
※1月1日に付与

その他特別休暇等

夏期休暇、結婚休暇、ボランティア休暇、妊娠障害(つわり等)休暇、配偶者の育児参加休暇、服喪休暇、生理休暇など

※勤務時間及び休日は、配属や職種によって異なる場合があります。

大阪府内での異動のため、
基本的に転居の必要なし